

令和4年度第2回苫小牧市環境基本計画推進会議

会 議 次 第

日 時 : 令和5年3月27日(月)
14時00分～(1.5時間程度)
場 所 : 市役所9階議会大会議室

1 開 会

2 議 題

- ・令和4年度実施事業(活動報告)について
- ・環境基本計画推進会議のこれまでの歩みについて

3 閉会の挨拶(環境衛生部長)

4 その他

5 閉 会

令和4年度活動実績について

<令和4年度の実施事業（推進会議事業）>

活動内容	結果概要
せせらぎスクール 8月2日（火） 8月4日（金）※予備日 ①10：00～12：00 ②13：30～15：30	○会場：オートリゾート苫小牧アルテン（覚生川） ○講師：環境保全課職員 降雨の影響で川の水かさが増したことにより、安全面を考慮し、止むを得ず開催中止（予備日も同様の理由から開催不可） ※夏休み終盤、お盆に日程が重なり、参加者及びスタッフの日程調整が困難であるため、事業を中止。
ウトナイ湖漁業体験 （環境生活課コラボ）	○会場：ウトナイ湖 ○講師：ネイチャーセンターレンジャー、ウトナイ養殖漁業会、環境保全課職員 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念し、講師協力団体からの打診を受け、事業を中止
身近なゼロカーボン見学会 11月10日（木）12：45～16：00	○協力企業：大鎮キムラ建設㈱、トヨタカローラ苫小牧㈱ ○内容：市民が身近に（お金をかければ）実施できるゼロカーボンの先進的な技術について紹介することで、関心・導入意欲を増進させ、市のゼロカーボン推進と市内企業の活性化を図る。 ○参加者：苫小牧市民13名 ○結果・感想：別紙「資料1-1」のとおり
親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」 11月20日（日）10：00～12：00	○会場：苫東・和みの森 ○講師：NPO法人いぶり自然学校 ○内容：間伐材を活用して秘密基地を作るといった、森林整備活動を通じて森林環境の保護の大切さを学ぶ。 ○参加者：苫小牧市民14名 ○結果・感想：別紙「資料1-2」のとおり
親子でエコ・クッキング教室 2月18日（土）11：00～15：00	○会場：COCOTOMA キッチンスタジオ ○講師：北海道地球温暖化防止活動推進員 奥谷 直子 氏 ○内容：地球温暖化防止についてのミニ講座や、環境への負荷を減らす省エネ料理を親子で実践し、家庭でもできる身近なエコ活動について学ぶ。 ○参加者：苫小牧市民16名 ○結果・感想：別紙「資料1-3」のとおり
突撃！とまエコ企業 第1回 4月26日（火） 第2回 2月7日（火）	○協力企業：トヨタカローラ苫小牧㈱（第1回） ㈱Jファーム 苫小牧工場（第2回） ○内容：苫小牧市内の企業におけるエコな取組を取材し、作成した動画をインターネット上で公開する

<令和4年度の会議概要>

日時	内容
第1回（書面開催） 7月1日（金）～7月8日（金）	・令和4年度実施事業（活動予定）について
第2回 3月27日（月）14：00～15：30	・令和4年度実施事業（活動報告）について ・環境基本計画推進会議のこれまでの歩みについて

「身近なゼロカーボン見学会」開催結果

令和 4 年 11 月 10 日 (木) 12:45~16:00

見学先：大鎮キムラ建設株式会社（沼ノ端中央モデルハウス）、トヨタカローラ苫小牧株式会社

参加者：市民 13 名

【大鎮キムラ建設(株) 沼ノ端中央モデルハウス】

環境にも家計にも優しい「ZEH (ゼッチ)」モデルハウスを見学しました。

高い断熱性+ヒートポンプ技術を採用した省エネ設備により、室内のどこにいても暖かく過ごすことができました。ZEH 住宅は、通常の住宅と比較すると少ないエネルギー消費量で済むので、光熱費がおトクだそうです。参加者の皆さんは、現在お住まいの住宅の悩みやリフォーム等についても積極的に質問していました。



この家で使う電気は、屋根にある太陽光パネルで発電します。
太陽光発電でつくった電気は、二酸化炭素 (CO₂) が出ないので環境にも優しいんです！



ZEH 住宅で実際にかかる光熱費を詳しく説明していただきました。

全体を ZEH 仕様にするだけでなく、窓の断熱リフォーム 1 つでも省エネ効果があるそうです！

【トヨタカローラ苫小牧株式会社】

- ① 初めに、クルマの動力の種類と特徴についてご説明いただきました。走行時だけでなく、製造から廃棄に至るまでの二酸化炭素（CO₂）排出量を比較することで、脱炭素社会に向けたクルマ選びの選択肢を広げるきっかけとなりました。参加者の皆さんはメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。



- ② 4つのグループに分かれて、【アドバンストパーク（高度駐車支援システム）体験】【水素自動車『MIRAI』乗車体験】を交代で行いました。

最新のクルマに実際に乗車することで、安全対策や環境負荷低減の技術についても体感することができました。参加者の皆さんからも「乗車できて楽しかった」「水素エネルギーを身近に感じる事ができた」との感想をいただきました。



新型シエンタでアドバンストパーク（高度駐車支援システム）を体験！駐車位置を決めると駐車を支援してくれるので、バック駐車に自信のない方でも安心です♪
※場合によっては支援されないこともあります



（左から）
電気自動車「C+pod（シーポッド）」、
水素自動車「MIRAI（ミライ）」青色・白色



水素自動車の仕組みを内部までじっくり観察し、通常のガソリン車との違いを学びました。

親子森林整備体験 「秘密基地をつくろう！」開催結果

日時：令和4年11月20日（日）10：00～12：00

参加人数：14人（子ども8人、大人6人）

活動場所：苫東・和みの森

講師：NPO 法人いぶり自然学校 様



秘密基地づくり開始！！
みんなでしっかり説明を聞きます



まずは、秘密基地の完成形を見て、
イメージをふくらませます！



秘密基地の材料となる、間伐材を
家族で協力して集めます。



薪割りに挑戦！！
材料が集まってきました！



秘密基地完成！ 落ち葉の布団で中はとっても快適♪



♪ みんなで森林整備を体験し、楽しいひと時を過ごしました ♪

親子でエコ・クッキング教室 開催結果

日時：令和 5年2月18日（土）
場所：ココトマ キッチンスタジオ
参加人数：16名



北海道地球温暖化防止活動推進員の
奥谷 直子 先生から、
環境に優しい調理方法「エコクッキング」に
ついて教えていただきます。



一つの鍋で同時に調理したり、
余熱で火を通すことで
エネルギーを抑え、省エネ
につながります。



各グループで協力しながら、
楽しくエコクッキング！子どもたちも積極的に
調理に参加していました。



保温時間中にミニ講座を行い、地球温暖化の現状と日常生活でできるエコについて学びました。



「ジャガイモとほうれん草たっぷりキッシュ」
「鶏むね肉のしっとりハム」「ふわふわパンケーキ」が完成！

みんなで美味しくいただきました。



ゼロカーボンシティへの挑戦！
苦 環 保 号
令和 4 年 7 月 29 日

苦小牧市環境基本計画推進会議委員 各位

苦小牧市環境基本計画推進会議
(事務局：苦小牧市環境保全課)

動画「突撃！とまエコ企業」の公開について（ご案内）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、令和4年度推進会議事業として「突撃！とまエコ企業」を企画しておりますが、先日、トヨタカローラ苦小牧(株)取材し、このたび、動画「突撃！とまエコ企業～トヨタカローラ苦小牧編～」を苦小牧市公式 YouTube チャンネルにて公開しましたのでお知らせいたします。

委員の皆様におかれましてはぜひご視聴いただくとともに、ご家族や知人等にご紹介くださいますようご協力をお願い申し上げます。

記

【動画タイトル】

「突撃！とまエコ企業 ～トヨタカローラ苦小牧編～」

【動画URL】

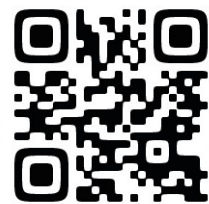
<https://youtu.be/OtWSaXEO720>

苦小牧市公式 YouTube チャンネル「突撃！とまエコ企業」

(「とまエコ企業」で検索)

【内容】

環境保全課職員がトヨタカローラ苦小牧(株)取材し、水素や電気で走行する次世代自動車の試乗体験をします。また、企業のエコな取組や環境に優しいエネルギーについて動画視聴者の皆さんと一緒に学びます。



苫小牧市環境基本計画推進会議のこれまでの歩み

○年表

昭和 48 年 (1973 年)	11 月	人間環境都市宣言 「開基百年にあたり、緑と太陽の大自然を擁するかけがえのない郷土を守り、人間を主体とした、公害のない、健康で安全な都市環境の創造を決意」
平成 11 年 (1999 年)	7 月	環境基本条例公布・施行 第 9 条「環境基本計画」、第 25 条「環境審議会」等を制定。
	12 月	第 1 回環境審議会開催 環境基本計画の策定について市長より諮問。
平成 12 年 (2000 年)	6 月	環境を考える市民の会発足（会員 30 名） 環境基本計画の策定に向け、市民等の意見を取り入れる場として設置。
平成 15 年 (2003 年)	3 月	環境基本計画策定 計画の策定をもって、市民の会は解散する予定であったが、「策定後も計画の推進に関わっていくべき」との意見が市民の会より挙がり、本推進会議を設置することとした。
平成 16 年 (2004 年)	4 月	環境基本計画推進会議発足（委員 17 名 うち、元市民の会 7 名）
平成 19 年 (2007 年)	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 2 期、委員 11 名）
平成 21 年 (2009 年)	2 月	環境基本計画一部改訂、地球温暖化対策地域推進計画策定
	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 3 期、委員 13 名）
平成 23 年 (2011 年)	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 4 期、委員 13 名）
平成 25 年 (2013 年)	2 月	第 2 次環境基本計画策定、地球温暖化対策地域推進計画改訂（中間見直し）
	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 5 期、委員 15 名）
平成 27 年 (2015 年)	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 6 期、委員 15 名）
平成 29 年 (2017 年)	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 7 期、委員 15 名）
平成 30 年 (2018 年)	3 月	第 3 次環境基本計画策定（地球温暖化対策地域推進計画を統合）
平成 31 年 (2019 年)	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 8 期、委員 15 名）
令和 3 年 (2021 年)	4 月	環境基本計画推進会議委員改選（第 9 期、委員 15 名）
	8 月	ゼロカーボンシティ宣言 「2050 年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指す」
令和 5 年 (2023 年)	3 月	第 4 次環境基本計画策定（予定）

○実施事業一覧

実施年度	事業名	内容	参加人数
平成16年度 (1事業)	北海道地区環境教育・環境学習指導者養成セミナー		70名
平成17年度 (3事業)	エコッキングコンテスト	環境に配慮した料理をコンテスト形式で披露してもらう	8名
	簡易版ISO取得推進説明会	簡易版の環境管理システムの説明会	52名
	エコッキング教室(2回)	環境への負担を減らす省エネ料理を学ぶ	51名
平成18年度 (3事業)	エコアクション21セミナー	エコアクション21の取得手順や取得事例等について説明	30名
	エコッキング教室①	環境への負担を減らす省エネ料理を学ぶ	22名
	エコッキング教室②	環境への負担を減らす省エネ料理を学ぶ	32名
平成19年度 (5事業)	自然観察会	野鳥、植物、昆虫などについて観察し自然について学ぶ	20名
	エコッキング教室①	環境への負担を減らす省エネ料理を学ぶ	18名
	エコッキング教室②	環境への負担を減らす省エネ料理を学ぶ	71名
	エコアクション21セミナー	エコアクション21の取得手順や取得事例等について説明	18名
	エコッキング教室③	環境への負担を減らす省エネ料理を学ぶ	17名
平成20年度 (3事業)	地球温暖化防止講演会①	洞爺湖サミットに連携し地球温暖化問題について学ぶ	200名
	最先端のエコ現場見学会	市内事業所を見学し、環境負荷低減対策について学ぶ 【トヨタ自動車北海道㈱、明円工業㈱】	47名
	地球温暖化防止講演会②	洞爺湖サミットに連携し地球温暖化問題について学ぶ	38名
平成21年度 (5事業)	エコッキング教室①	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	24名
	水生生物観察会	生息する生物や水質を学び、水辺への親近感を向上させる	40名
	自然観察会	樹木のCO2固定量を試算し、森林の役割を知ってもらう	20名
	最先端のエコ現場見学会	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【オエノンホールディングス㈱、㈱イワクラ】	34名
	エコッキング教室②	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	57名
平成22年度 (4事業)	「和みの森」森林保全体験	下草刈、枝払いの作業を体験し、森林を育てる大切さを学ぶ	20名
	エコドライブ講習会	インストラクター指導のもと、エコドライブ技術を身に付ける	11名
	地球温暖化防止ポスターコンクール	子供達や家族、学校に地球温暖化の理解促進を図る	48点
	エコッキング教室	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	26名
平成23年度 (5事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	44名
	「苫東・和みの森」もりづくり体験	枝払いの作業を体験し、森林を育てる大切さを学ぶ	37名
	実践！エコドライブ講習会	インストラクター指導のもと、エコドライブ技術を身に付ける	12名
	エコステッカーコンクール	エコドライブ及びエコオフィスの啓発シールのデザイン募集	ドライブ25点 オフィス14点
	エコッキング教室	環境への負荷の少ない料理方法を学ぶ	37名

実施年度	事業名	内容	参加人数
平成24年度 (5事業)	「苦東・和みの森」もりづくり体験	枝払いの作業体験や森林浴の効果について学ぶ	30名
	実践！エコドライブ講習会	インストラクター指導のもと、エコドライブ技術を身に付ける	12名
	エコ学習ツアー	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【イオンモール苫小牧、沼ノ端クリーンセンター】	10名
	「エコ標語・エコポスター」コンクール	環境教育の一環として小(4年以上)中学生を対象に募集	標語844点 ポスター126点
	エコッキング教室	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	58名
平成25年度 (5事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	河川増水のため 中止
	苫小牧の自然を守り隊!!	枝払いの作業を体験し、森林を育てる大切さを学ぶと共に、ほたる鑑賞や自然環境、野生鳥獣について自然保護の大切さを学ぶ	35名
	エコ推進企業見学ツアー	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【㈱イワクラ、オエノンホールディングス㈱】	25名
	エコオフィス宣言事業所 ecoアンケート調査	宣言事業所に現状の取り組み等を調査、参考事例は市HP等で公表し、他事業所への拡大、推進を図る	市116ヶ所 事業所36箇所
	エコッキング教室	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	40名
平成26年度 (6事業)	苫小牧の自然を守り隊!!	枝払いの作業を体験し、森林を育てる大切さを学ぶ	18名
	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	河川増水のため 中止
	「環境エコ川柳」コンクール	環境の諸問題を川柳として募集(一般部門、中学生以下部門)	一般64点 中学生以下 284点
	苫小牧市上・下水道設備見学会	自然環境負荷の低減の在り方を考える 【西町下水処理センター、錦多峰浄水場】	20名
	エコッキング教室①	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	13名
	エコッキング教室②	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	21名
平成27年度 (4事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	55名 大:20、子:35
	苫小牧の自然を守り隊!!	枝払いの作業を体験し、森林を育てる大切さを学ぶ	24名
	メガソーラー発電所及びエコ企業見学会	市内のメガソーラーを保有する事業所及び環境負荷低減に努める事業所を見学し、環境負荷低減について学ぶ 【石油資源開発㈱北海道鉱業所、イオンモール苫小牧】	31名
	エコッキング教室①	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	6名
	エコッキング教室②	※応募校無し	-
平成28年度 (5事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	河川増水のため 中止
	環境エココンクール 「輝く!エコード大賞」	皆で実践できる環境にやさしいアイデアの共有や、次世代を担う児童、生徒による意識の高揚を目指してエコアイデアとポスターを募集	アイデア13点 ポスター109点
	エコ企業見学会	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【日本CCS調査㈱、コープさっぽろ宅配事業部苫小牧センター】	14名
	環境エコ川柳・エコ短歌コンテスト	環境の諸問題を川柳・短歌として募集	川柳112点 短歌52点
	エコッキング教室	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	20名
平成29年度 (4事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	78名 大:31 子:47
	エコ企業見学会	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【北海道電力㈱南早来変電所・苫東厚真火力発電所】	35名
	親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」	間伐を行い、切った木で秘密基地を作るといった、森林整備活動を通じて、森林環境の保護の大切さを学ぶ	20名 大:6 子:14
	エコッキング教室	省エネ、ごみ減量につながる調理を体験する	20名

実施年度	事業名	内容	参加人数
平成30年度 (5事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し、水環境との関わりを考える	28名 大:11 子:17
	ウトナイ湖漁業体験	漁業体験を通じてウトナイ湖に生息する生物や自然、自然保護の大切さを学ぶ	57名 大:31 子:26
	親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」	間伐を行い、切った木で秘密基地を作るといった、森林整備活動を通じて、森林環境の保護の大切さを学ぶ。	32名 大:13 子:19
	エコ企業見学会	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【(株)Jファーム 苫小牧工場、苫小牧港開発(株)】	28名 大:14 子:14
	エコクッキング教室	環境への負荷を減らす省エネ料理を学び実践する。地球温暖化防止の意識を高める	16名 大:8 子:8
令和元年度 (5事業)	エコ企業見学会 & 植樹会	環境負荷低減に努める事業所の施設見学と植樹会に参加 【王子製紙(株)苫小牧工場】	17名
	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し水環境との関わりを考え、また自然エネルギーについて体験し学ぶ	40名 大:15 子:25
	ウトナイ湖漁業体験	漁業体験を通じてウトナイ湖に生息する生物や自然、自然保護の大切さを学ぶ	53名 大:27 子:26
	親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」	間伐材を使用したの遊びを通じて、森林保護の大切さを学ぶ	12名 大:5 子:7
	エコ・クッキング教室	省エネ調理法や地産地消を通し、地球温暖化防止に対する意識の醸成を図る	15名 大:7 子:8
令和2年度 (6事業)	せせらぎスクール	川に生息する水生生物を調査し水環境との関わりを考え、また自然エネルギーについて体験し学ぶ	32名 大:11 子:21
	ウトナイ湖漁業体験	漁業体験を通じてウトナイ湖に生息する生物や自然、自然保護の大切さを学ぶ	27名 大:12 子:15
	エコ企業見学会	→代替事業「突撃！とまエコ企業」	コロナ禍により中止
	親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」	間伐体験及び間伐材を利用した遊びを通じて、森林保護の大切さを学ぶ	コロナ禍により中止
	突撃！とまエコ企業	苫小牧市内の企業におけるエコな取組を取材し、作成した動画をインターネット上で公開することで、市民への環境啓発を行う 【(株)イワクラ、苫小牧バイオマス発電(株)】	-
	かんきょうポスターコンテスト	次世代を担う市内の児童から環境に関するポスターを募集することで、環境問題を身近なものとし、環境に対する意識を高める。	84点
	エコ・クッキング教室	省エネ調理法や地産地消を通し、地球温暖化防止に対する意識の醸成を図る	コロナ禍により中止
令和3年度 (6事業)	せせらぎスクール	今年度から自転車人力発電体験をプログラムに取り入れ水辺の環境保全と再生可能エネルギーについて学ぶ	51名 大:23 子:28
	ウトナイ湖漁業体験	漁業体験を通じてウトナイ湖に生息する生物や自然、自然保護の大切さを学ぶ	コロナ禍により中止
	エコ企業見学会	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【(株)イワクラ、苫小牧バイオマス発電(株)】	8名
	親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」	間伐体験及び間伐材を利用した遊びを通じて、森林保護の大切さを学ぶ	コロナ禍により中止
	突撃！とまエコ企業！	苫小牧市内の企業におけるエコな取組を取材し、作成した動画をインターネット上で公開することで、市民への環境啓発を行う 【日本CCS調査(株)、大鎮キムラ建設(株)】	-
	ゼロカーボンポスターコンテスト	次世代を担う市内の児童から環境に関するポスターを募集することで、環境問題を身近なものとし、環境に対する意識を高める	35点
	親子でエコ・クッキング教室	省エネ調理法や地産地消を通し、地球温暖化防止に対する意識の醸成を図る	コロナ禍により中止
令和4年度 (6事業)	せせらぎスクール	自転車発電・風力発電体験や水辺調査を通し、環境保全とエネルギーについて学ぶ	河川増水のため中止
	ウトナイ湖漁業体験	漁業体験を通じてウトナイ湖に生息する生物や自然、自然保護の大切さを学ぶ	コロナ禍により中止
	身近なゼロカーボン見学会	事業所の環境負荷低減対策等への取り組みについて学ぶ 【大鎮キムラ建設(株)、トヨタカローラ苫小牧(株)】	8名
	親子森林整備体験 「秘密基地を作ろう！」	間伐体験及び間伐材を利用した遊びを通じて、森林保護の大切さを学ぶ	14名
	親子でエコ・クッキング教室	省エネ調理法や地産地消を通し、地球温暖化防止に対する意識の醸成を図る	コロナ禍により中止
	突撃！とまエコ企業！	苫小牧市内の企業におけるエコな取組を取材し、作成した動画をインターネット上で公開することで、市民への環境啓発を行う 【トヨタカローラ苫小牧(株)、(株)Jファーム 苫小牧工場】	-
現地参加型事業 参加者合計			2,759人
コンテスト型事業 応募作品合計			1,914点

